



# 特集①

# ぎかいレポート

そこが知りたい

# 北部地域活性化事業

議会だより紙面改革として、皆さまに読んでいただける広報誌を目指し、町の事業を紹介したり、町の抱えている課題を掘り下げるなど、特集記事を随時掲載してまいります。  
今回は、「北部地域活性化事業」について、具体的にどのような事業に取り組んでいるのか、計画予算と進捗状況をご紹介します。

## 泉井地区の事業

### 泉井交流・体験工リア

農業の振興を図るため、「交流」と「体験」の場となる活性化拠点施設を、亀井分館用地及び周辺用地を集積し、整備する事業です。

遠足や体験学習を誘致し、施設内に亀井小の学童保育所の整備を行います。

### 計画予算

8億1500万円

・来年度完成予定

見込み総額

8億5300万円

※見込み総額は現時点で見込みです。



泉井交流・体験工リアの整備イメージ図

### 泉井集落センター改築

地域住民の多世代交流、伝統文化継承等の機能を併せ持つ施設として整備します。

太陽光発電設備を設置し、売電収入を地域の財源とする予定です。

建築許可の遅れにより、今年度の竣工は厳しい見込みです。

### 計画予算

1億6200万円

・施設建設中

見込み総額

2億4300万円



完成予想図

### 町道第1号線整備事業

道路の延伸、拡幅・直線化及び歩道を設置することにより、通学児童・生徒等の安全を確保します。

隣接するときがわ町との積極的な協議・調整等を行い、町を東西に貫く広域幹線道路として域内外の交通網の強化を図ります。

### 計画予算

4億7000万円

・第一工区完了

見込み総額

6億1000万円



歩道が整備された町道第1号線(第一工区)

### その他の活性化事業

泉井地区で取り組むその他の事業として、

- ① 広域幹線道路整備
- ② 地区内既存道路整備事業(地域生活道路)
- ③ 町道56号線外整備事業

④ 町道1323号線整備事業  
等の計画があります。



### 計画予算より超過している状況

実施しているほぼすべての事業が計画予算を超過しています。

現時点で13億円以上の予算超過が見込まれており、国からの交付金も見込みが外れ、多くは起債という形で事業を進めざるを得ない状況が続いています。

### 町営路線バス事業

北部地域在住の通勤、通学者等の公共交通の利便性を確保し、暮らしやすく住み続けられる住環境を整備するものです。泉井・上熊井の両地区で計画をしています。

今年から越生駅まで延伸して運行しています。



### 上熊井地区の事業

#### 農産物直売施設整備

換金性の高い農産物の計画的生産と、活性化拠点施設を整備する事業です。

運営検討委員会では、指定管理者による運営を検討しています。

今年度、造成工事や施設本体の建築を進め、来年度に外構工事や厨房機器の整備を行い、完成

の予定です。

将来に向けては、町農業公社の設立と、農産物の生産を担う農業法人等の設立を目指します。

あんずの6次産業化に向けての取組みも期待されます。

計画予算

4億円

・施設建設中

見込み総額

5億3400万円



地域の拠点として期待される農産物直売施設（整備イメージ図）

### 上熊井集落センター

地域住民が気軽に使いやすく、多世代交流・地域福祉運営等の機能を有する施設として整備します。近くに整備を進めている、上記の農産物直売施設との連携も図ります。

計画予算

1億6200万円

・施設建設中

見込み総額

1億7900万円



完成予想図

### 町道第52号線外整備

地域の幹線道路として道路の拡幅・直線化及び歩道を整備することで、通学児童・生徒及び地域住民の安全を確保します。延長約3kmになる道路を整備する大規模事業のため、第2期計画で整備を予定しています。

計画予算

8億円

・第二工区（上熊井地区）用地測量実施  
第二期計画で整備予定



整備予定の町道第52号線

### その他の活性化事業

上熊井地区で取り組むその他の事業として

- ① 辻川ほか周辺整備事業
  - ② 地区内生活道路整備事業
  - ③ 町道第495号線整備事業
- 等の計画があります。



### はとやま町議会の考察（まとめ）

北部地域活性化事業は、現在工事が進められている、（仮称）鳩山新ごみ焼却施設整備に関連して計画が進められています。

地域の活性化への取り組みを進めていただくとともに、財源を確保し、町民の将来負担を考慮した事業計画の見直しも視野に入りたいと考えます。